

科目名		授業形態	担当教員名	
学習・認知心理学		講義	安原 秀和	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (2 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
認知心理学の基本的な知識である感覚・知覚システムの仕組みについての実験や研究を通して理解する。				
授業の到達目標				
人が外界をどのようにとらえ、またどのように新しい行動や知識を獲得しているのか理解できる。また問題解決や知識の蓄え、言語獲得するために必要な認知発達について知り理解できる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション			
2	感覚と知覚のシステム(1)			
3	感覚と知覚のシステム(2)			
4	認知について			
5	学習(1)条件づけ			
6	学習(2)技能学習			
7	学習(3)記憶の種類とメカニズム			
8	中間試験			
9	学習と記憶のかかわり			
10	思考(1)問題解決とスキーマ			
11	思考(2)概念と推論			
12	言語(1)象徴・記号・言語			
13	言語(2)言語的・非言語コミュニケーション			
14	動機付けと情動			
15	総復習			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%	8回目の授業の中間テストと期末テストを合わせて80%とする(中:期 = 2:6)		
レポート				
小テスト	10%	授業毎に小テストを行う		
平常点	10%	出席点		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
心理学 第5版	鹿取廣人 他編	東京大学出版会		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				
言語聴覚士(ST)は医療、福祉、教育、心理など様々な現場の人達と連携して様々な障害を持つ人達の支えになります。ヒトの知覚・認知機能に関する知識は、これら連携と支えの基本となります。つまり知覚・認知心理学はSTの足です。				